

- コロナ禍の自治会活動
- 7月部長会
- 6月役員会
- 日限山小学校地域防災拠点の災害訓練

□コロナ禍の自治会活動

前年度からコロナ禍の中、自治会活動が非常に制限されております。まず会員の方の身の安全が第一に考え行動しその中でボランティア活動を出来る範囲で継続して頂いております。日本中、豪雨による河川の氾濫や土砂崩れ等今までと違う自然災害が頻発しております。災害対策の一番目は避難を早くという事が最優先で叫ばれています。

又、万一の大災害の時地域の助け合いの精神が一番現れる時です。コロナ禍で制限がありますが、地域の方々と出来る範囲で今のボランティア活動を続けていきましょう。この活動の中で地域の隣近所の繋がりを強くして、何れ想定され大災害にも強い助け合いのできる地域にして行きましょう。

□7月部長会

会長・副会長・正部長合計12名にて、議論しました。主な部長会の議論は①<会館改修委員会>自治会館は今年度外壁の修理、4年度は1階の補修、トイレの改造5年度は2階の改造を今後3年計画で市の補助金を頂き改修していきます。本件の詳細について、部長会で検討7月の役員会で決裁頂く予定です②IT委員会でHPの活性化を図るためにHP更新案内メールの作成と投稿記事の募集を広く地域の方々から頂く事を呼びかけています。

□6月役員会

(1) 回覧日の変更を役員会で決定しました。8月から回覧日スタートは第三土曜日から第一土曜日(8月は7日)になりま

す。関連のブロック長・班長の方ご注意ください。願います。

(2) IT推進のため部長会メンバーでPCの持たない方へタブレット端末の貸し出し(約3台)役員会で決定した。

□日限山小学校地域防災拠点の災害訓練

6月19日(土)ハマッコトイレ(災害時下水道直結式仮設トイレシステム)の設営訓練を日限山小学校体育館前で、実施しました。ハマッコトイレは現在横浜市全市内の地防災拠点に導入中です。大災害時には断水するため、避難所のトイレの清潔が衛生上最大の課題です。ハマッコトイレの設置のため日限山小学校では、校庭にマンホールの整備が令和2年に行われ、今年初めて訓練を実施し、自治会員約15名参加訓練を受けました。当日コロナ禍、小雨にもかかわらず会員の他に、岡崎日限山小学校校長、武石同副校長、水井係長、市のハマッコトイレボランティア皆様のご熱心なご指導を頂きました。他地域の防災ボランティアの活動は日限山地区にも参考になると思います。今後皆さんと議論していきたいと思ひます、

ご参加の皆様ありがとうございました。

ハマッコトイレ訓練風景

